

北薩地区学校給食担当者・養護教諭等研修会

(令和6年5月30日木曜日)

1 目的

北薩地区における学校給食・保健教育推進上の諸問題について協議し、給食担当者及び養護教諭としての資質を高め、豊かで魅力ある学校給食、保健教育の実現に資する。

2 会場

北薩地域振興局第2庁舎 2階会議室

3 研修会の様子

学校給食担当者研修会



養護教諭等研修会



講話：「学校における食品衛生について」

川薩保健所 衛生・環境課食品衛生係 宮ノ下 耕一 技術主査

講話：「特別支援の視点を大切にしたい児童生徒との接し方」

県教育庁特別支援教育課 村岡 綾 指導主事



研究協議～学校給食担当者研修会～

「学校における食品の衛生管理について」



研究協議～養護教諭等研修会～

「悩みを抱える児童生徒に対しての養護教諭の役割」

《参加者感想》

- 食育が生きる力を育む土台であり、自分が係をしていることに誇りをもって取り組んで欲しいという言葉に元気とやる気をいただいた。
- 食中毒予防について具体例を示されながら、説明されて分かりやすかった。コンテナ室での温度管理について考えさせられた。
- それぞれ規模の違う学校で、違った取組を情報交換できてとても参考になった。

《参加者感想》

- 学校保健委員会の学校医のオンラインでの参加について検討したいと思った。
- 支援学級の生徒が不登校や保健室登校になっているので、その背景に「こんな要因があるかも！」と学びになった。その生徒に何か役割を持たせたいと考えた。
- 研究協議をとおして、担任との情報共有等、学校校務支援ソフトの活用を図り、保健室から発信したいと感じた。